

AWARD 5

川崎市生産性向上・働き方改革表彰企業の取組

エレックス工業株式会社

業種 製造業・電子機器製造業

代表者 代表取締役 内藤岳史

所在地 川崎市高津区新作1-22-23

従業員数 34名（男性23名、女性11名）



ホームページ
はちら



企業紹介

コンピュータ関連機器の開発を行っており、通信機器、放送機器、観測機器、解析装置などの開発に40年以上にわたり携わってきました。ハードウェア、ソフトウェアの両面に長所を持ち、近年では宇宙開発やIoTなどの開発にも力を入れてきました。昨年にはブラックホール撮影の望遠鏡システム開発でも話題に。常に新技術に挑戦しています。

生産性向上に向けた取組

レーザーマーカー導入による生産性向上

部品へ付番する補助作業にレーザーマーカーを導入することで、従来テプラ貼付による手作業等に要していた作業時間を52%削減（月20.4時間から9.7時間へ10.7時間の削減）、テプラの材料コストなど月5.4万円の削減を実現し、生産性を向上させました。



レーザーマーカー

レーザーマーカー遮蔽用BOXの自社開発

自作しているレーザーマーカー遮蔽用BOXは、レーザーマーカーを使用する他社へ販売できる可能性があり、単なる業務改善だけではなく、新たな事業への展開を図ることにも繋げられています。



刻印した商品

働きやすい職場づくりに向けた取組

働き方改革の推進

働き方改革の取組を本格化させ、土日出勤ゼロ、2年前からは夜9時以降は原則残業禁止等の取組により、女性社員の残業時間は完全ゼロ（女性は主に製造や総務・手配事務など担当）、全社員を平均しても一人あたり残業時間は月5時間程度に収まっています。

川崎市には日本の技術を支えている企業がたくさんあります。川崎の企業が多く成長していくことが、日本をより発展させていく大きな原動力になるとを考えます。成長の為には時代の変化に対応することが必要ですが、生産性向上そして働き方改革というキーワードに対して積極的に挑戦していくことがより良い未来に対しての近道になるかもしれません。川崎の企業の力を日本に、そして世界に示していくたら楽しいですね。

MESSAGE

代表取締役
内藤 岳史さん

